

2024年12月期 第2四半期 決算説明会

2024年8月8日
THK株式会社
代表取締役社長COO
寺町 崇史

本資料に含まれている事業計画、業績予想、経営戦略など将来の見通しに関する事項は、本資料制作時点において入手可能な情報に基づき、THK株式会社の経営者が判断したものです。したがって、環境の変化により、業績や戦略の進捗状況が異なることがあり得ることをご承知ください。また、当資料には決算開示事項以外の参考情報が含まれますことをご承知ください。

目次

**I. 2024年12月期 第2四半期
決算概要**

II. 主な取り組み

III. 2024年12月期 業績予想

I . 2024年12月期 第2四半期 決算概要

連結売上収益は前年同期比3.1%減少の1,798億円となった

- ウクライナや中東情勢をはじめとする地政学リスクの高まり、インフレの継続、不動産不況などに揺れる中国経済の低迷などの懸念材料がある中、世界経済は先行きが不透明な状況が続いた。
- そのような中、産業機器事業は、昨年後半に受注が底打ちし、需要は緩やかな回復に向かったが、受注残が高水準であった前年同期に比べて減収となった。輸送機器事業は、部品供給不足などによる自動車の減産の影響が緩和されたことなどにより、引き続き改善基調が続いた。

連結営業利益は前年同期比49.0%減少の83億円となった

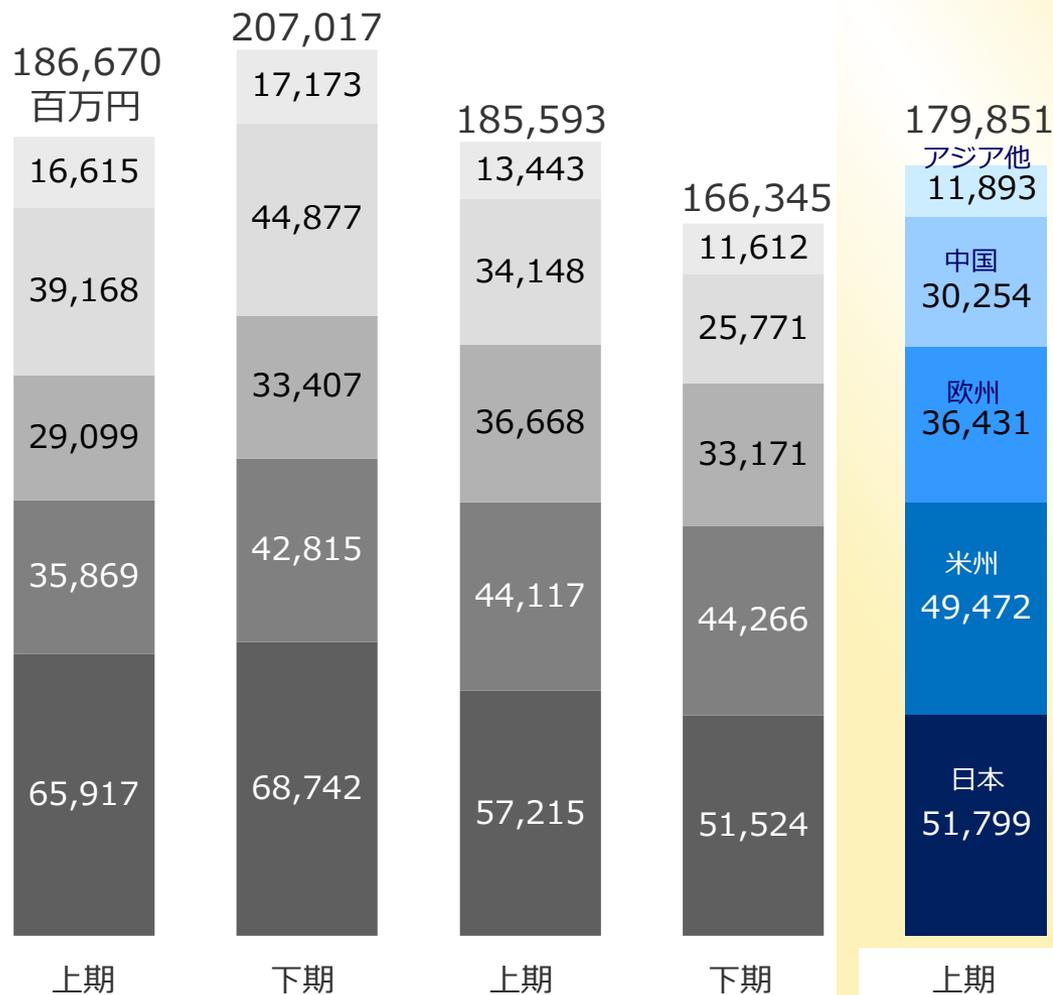
- 産業機器事業は、売上収益の減少に伴う数量効果のマイナス影響に加え、将来の成長に向けた人的投資を含む様々な投資の影響により減益となった。
- 輸送機器事業は、第1四半期で計上した一過性の費用7億円のマイナス影響があったものの、収益性改善に向けた各種取り組みの効果により、増益となった。

売上収益、営業利益ともに期初計画を上回った。

- 産業機器事業において緩やかに回復する需要を着実に売上収益へと繋げた事に加え、為替が円安で推移したことなどにより、期初計画に対して売上収益は108億円、営業利益は21億円、それぞれ上回った。

売上収益の推移

※伸び率は参考値



地域	伸び率
アジア他	
●台湾	△27.7%
●シンガポール	△29.2%
●インド	+12.0%
中国	
●工作機械	+3.5%
●一般機械	△32.5%
●エレクトロニクス	+8.2%
●輸送用機器	+14.2%
欧州	
●工作機械	△31.7%
●一般機械	△25.4%
●エレクトロニクス	+1.4%
●輸送用機器	△0.3%
米州	
●工作機械	△9.5%
●一般機械	△36.4%
●エレクトロニクス	+18.5%
●輸送用機器	+3.1%
日本	
●工作機械	△33.2%
●一般機械	△19.5%
●エレクトロニクス	△5.5%
●輸送用機器	+3.9%

邦貨換算レート

2022/12

2023/12

2024/12

1US\$	122.98	139.88	134.87	146.17	152.21
1EUR	134.30	141.75	145.79	158.12	164.51
1CNY	18.97	20.03	19.47	20.20	21.09

※地域別売上収益は

所在地セグメントではなく海外売上高ベース

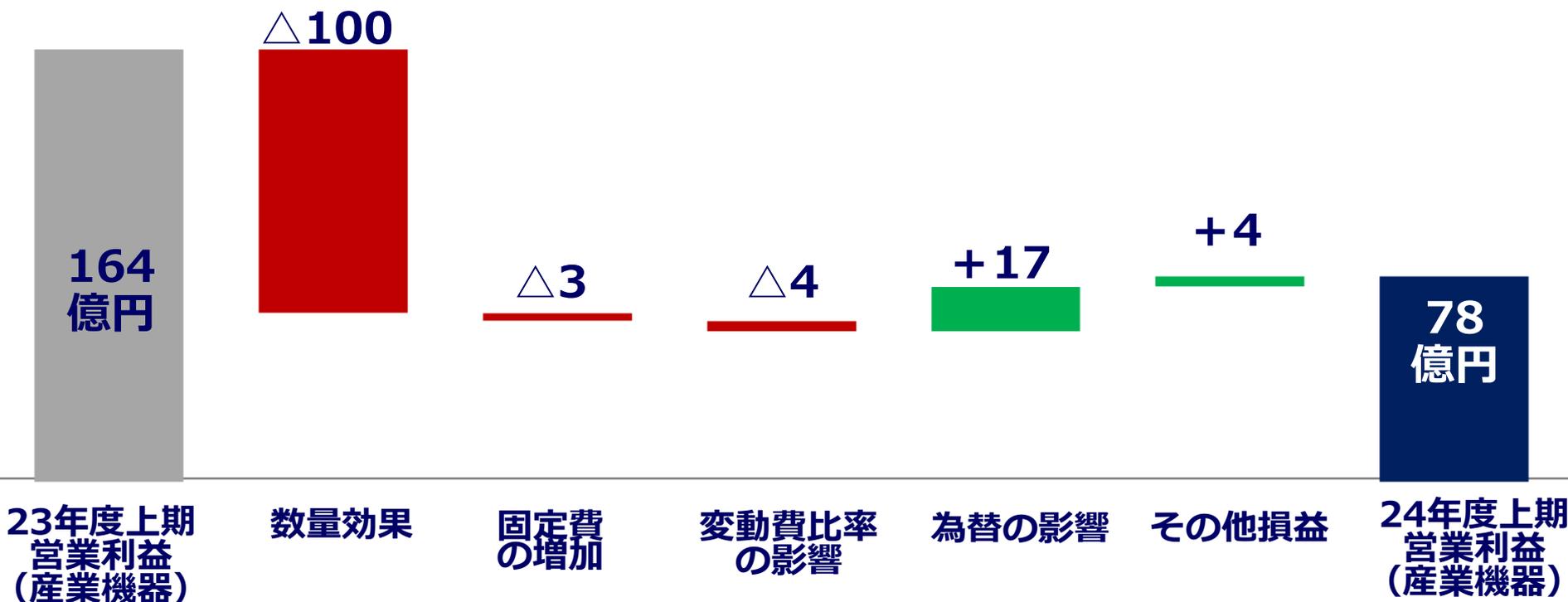
※業種別伸び率は1-6月累計の現地通貨ベース

※輸送用伸び率はTHKリズムとTRAの合計値比較

(参考) 営業利益 増減要因 (産業機器事業)



事業別実績 単位：億円		FY23		FY24
		1H	2H	1H
産業機器	売上収益	1,191	984	1,055
	営業利益	164	58	78

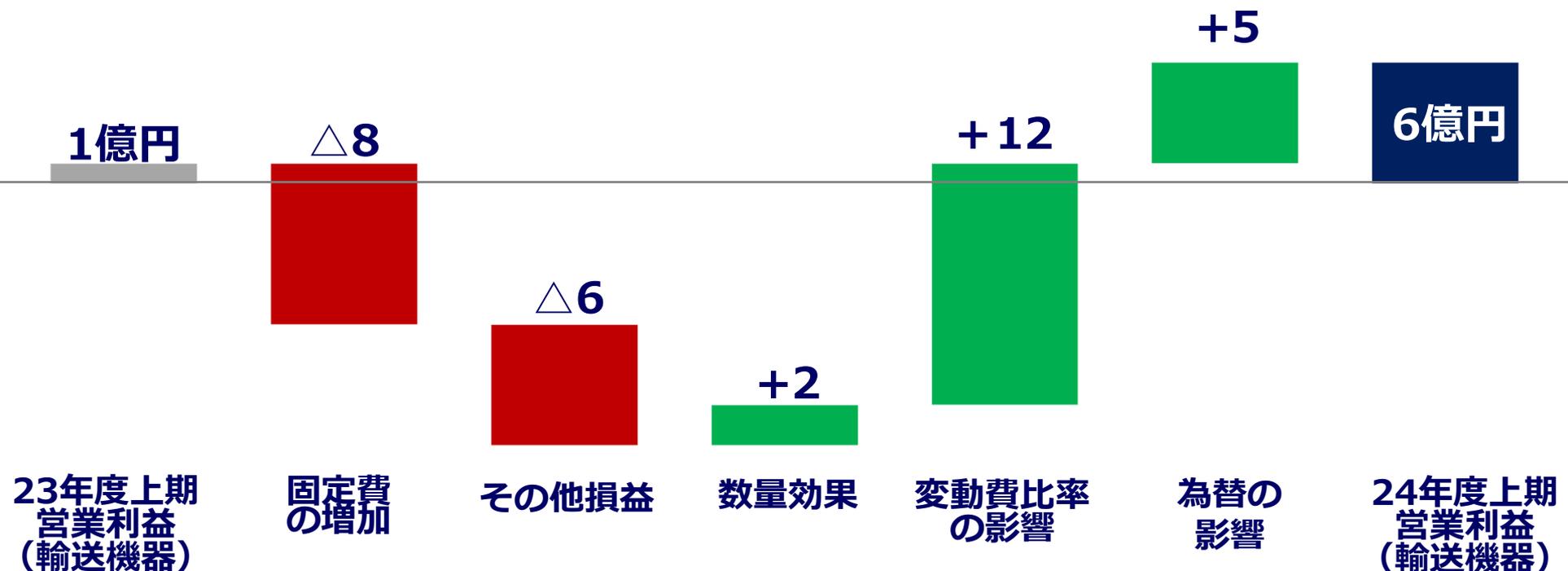


(参考) 営業利益 増減要因 (輸送機器事業)



事業別実績 単位：億円		FY23		FY24
		1H	2H	1H
輸送機器	売上収益	665	679	743
	営業利益	1	15	6

※輸送機器事業はTHKリズムとTRAの合計値



資産・負債/資本の状況

総資産 586,776 百万円
前期比 +30,424 百万円

現金及び預金 | 前期比 Δ 1,692百万円

営業CF	18,514百万円
投資CF	Δ 17,494百万円
財務CF	Δ 15,300百万円
換算差額	12,588百万円

営業債権及びその他の債権 | 前期比

+6,981百万円

売上債権回転月数	前期 2.7ヵ月 当期 2.9ヵ月
----------	----------------------

棚卸資産 | 前期比 **+6,460百万円**

棚卸資産回転月数	前期 2.8ヵ月 当期 3.0ヵ月
----------	----------------------

有形固定資産 | 前期比 **+17,526百万円**

設備投資	14,493百万円
減価償却費	10,206百万円

のれん及び無形資産 | 前期比

+773百万円

流動資産

342,836
前期比 +9,373

非流動資産

243,940
前期比 +21,050

負債

183,661
前期比 Δ 9,791

資本

403,115
前期比 +40,216

流動負債 | 前期比 **+2,429百万円**

■ 営業債務及び その他の債務 前期比	Δ 3,826百万円
仕入債務回転月数	前期 1.2ヵ月 当期 1.0ヵ月
■ 社債及び借入金 前期比	+475百万円
■ 未払法人所得税 前期比	+2,113百万円
■ その他の流動負債 前期比	+3,608百万円

非流動負債 | 前期比 Δ 12,221百万円

■ 社債及び借入金 前期比	Δ 12,422百万円
-----------------	--------------------

親会社の所有者に帰属する当期利益
7,213百万円

配当金の支払い **1,961百万円**

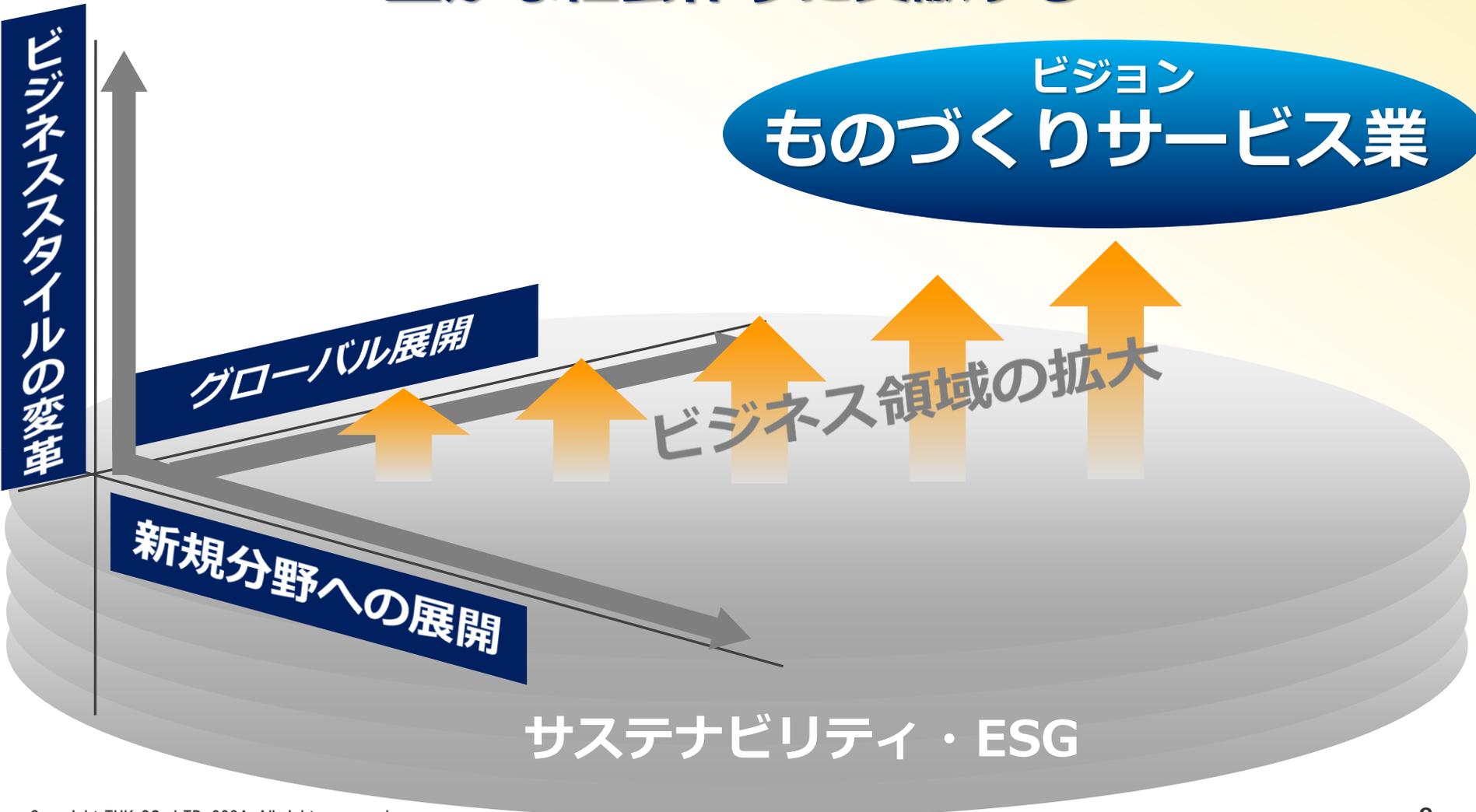
為替換算調整勘定 | 前期比
+33,914百万円

Ⅱ. 主な取り組み

THKの経営

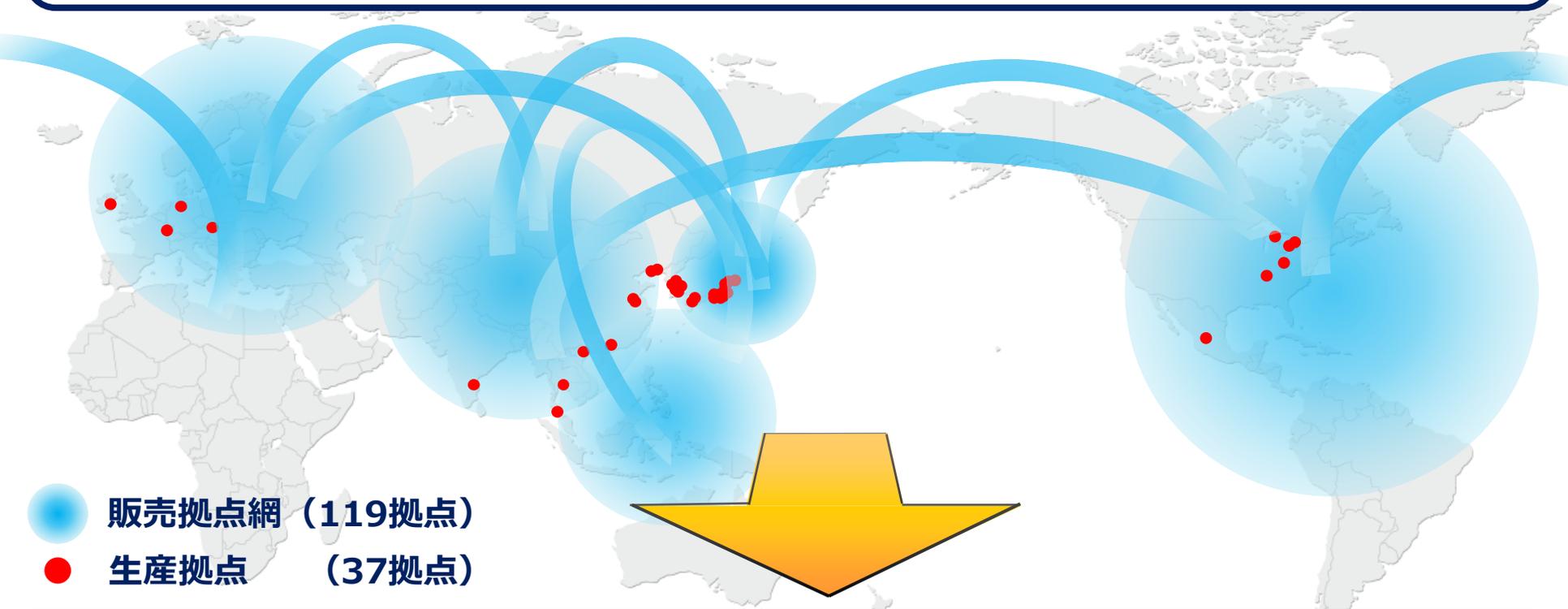
経営理念

世にない新しいものを提案し世に新しい風を吹き込み
豊かな社会作りに貢献する



お客様の生産の分散化とグローバル対応

コロナ禍でのサプライチェーンの混乱や地政学リスクにより
お客様の生産がグローバルで分散し、
産業機器分野、輸送機器分野における
「設計」「部品調達」「MRO」の場所の分散化が進展



“グローバルビジネス強化” + “ローカルビジネス強化”

「グローバル対応」をキーワードにこれらの変化に対応

グローバル生産体制の拡充

各生産拠点にて自動化・ロボット化の推進による徹底的なコスト削減推進中

産業機器事業 23拠点

輸送機器事業 14拠点

合計 37拠点

欧州4拠点

米州6拠点

アジア他14拠点

日本13拠点



TRA GmbH(ドイツ)



TRA CZECH(チェコ)



TRA MICHIGAN(アメリカ)



TRA CANADA(カナダ)



TME(フランス)



TMI(アイルランド)



TMA(アメリカ)



TRNA(アメリカ)



TRMX(メキシコ)



THK India(インド)



TMV(ベトナム)



THK中国・遼寧(中国)



大連THK(中国)



THK無錫(中国)



THK常州精工(中国)



三益 本社工場(韓国)



三益 テクノポリス工場(韓国)



三益 平澤工場(韓国)



三益 茶山工場(韓国)



THKリズム広州(中国)



THKリズム常州(中国)



TRTC(タイ)



TRMS(マレーシア)



甲府工場



山形工場



岐阜工場



三重工場



THK新潟



THK桐生



THKインテックス 三島工場



THKインテックス 仙台工場



日本スライド



THKリズム 浜松工場



THKリズム 引佐工場



THKリズム 九州工場



山口工場

企業価値向上に向けて

P
B
R

||

R
O
E

X

P
E
R

経営目標（2026年度）

売上収益：5,000億円 営業利益：1,000億円
ROE17% EPS590円

各事業におけるROICの向上

産業機器事業（トップライングロース）

売上収益：3,650億円 / 営業利益：920億円



市場平均成長率約7%を想定

シェア拡大・グローバル生産能力増強
DXの推進(Omni THK、OMNIedge)

新製品の開発・加速

輸送機器事業（収益性改善）

売上収益：1,350億円 / 営業利益：80億円



市場平均成長率約5%を想定

利益重視運営 次世代自動車向け製品拡大
アルミ製品強化

株主還元（現状）

配当性向：30%
自社株買いも積極的に検討

各事業における取り組みの加速

ROICにおけるリターン(分子)を高めるべく、積極的な投資に資金を充ち、適切な分配を実施

設備投資

産業機器事業約1,500億円
輸送機器事業約200億円
※22～26年度（5か年）

研究開発

新製品・サービスの開発と用途拡大

人的投資

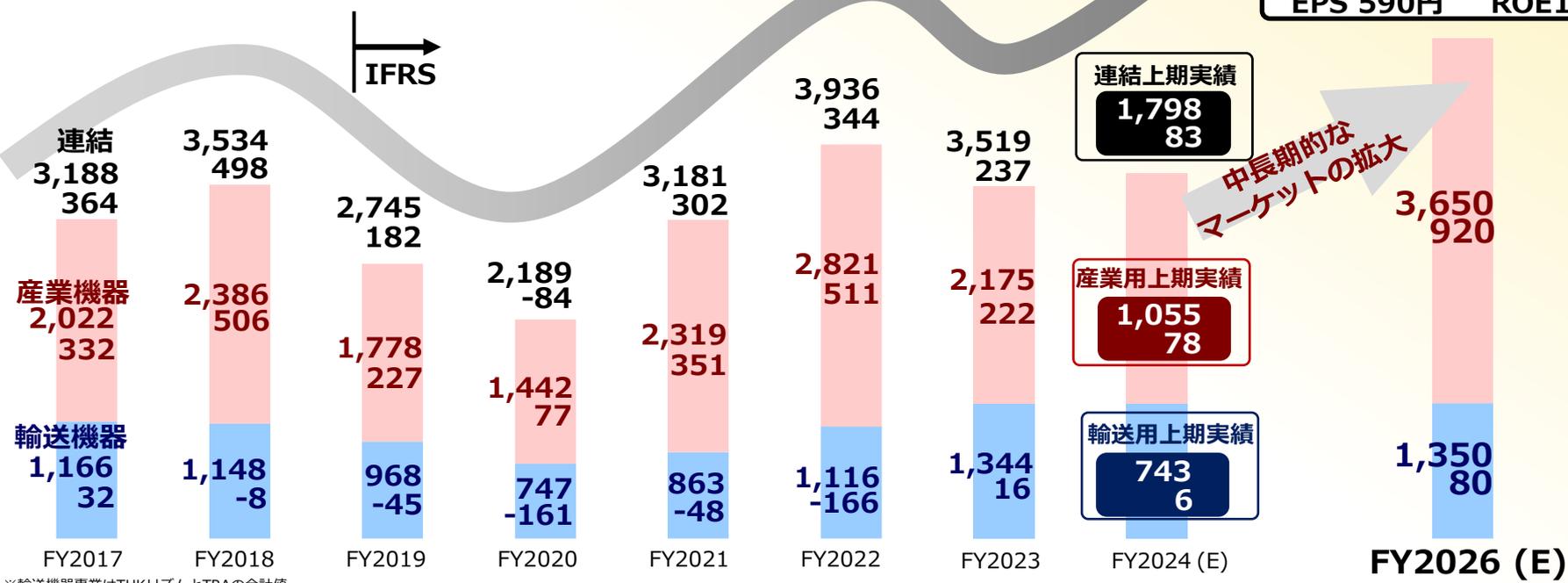
インセンティブにつながる昇給
株式報酬制度の拡大を検討

各事業における主な取り組み

中長期的なマーケットは拡大

売上収益 (上段: 億円)
営業利益 (下段: 億円)

経営目標
売上収益: 5,000億円
営業利益: 1,000億円
EPS 590円 ROE17%



※輸送機器事業はTHKリズムとTRAの合計値

産業機器事業 + その他



シェア拡大・グローバル供給能力増強
DXの推進 (Omni THK、OMNIedge)
新製品の開発・加速

輸送機器事業



次世代自動車向け製品拡大
アルミ製品強化
収益性改善

産業機器事業の進化

自動化 / 労働力不足 / サステナビリティ

これまで (サプライチェーン)

これから (エコシステム)

マシンユーザー(機械を使う)



供給

マシンビルダー(機械を作る)



供給

機械要素部品
ビジネス



進化

マシンビルダー



連携

マシンユーザー



IoTサービス



サービスロボット



連携

連携

搬送システム



機械要素部品
ビジネス

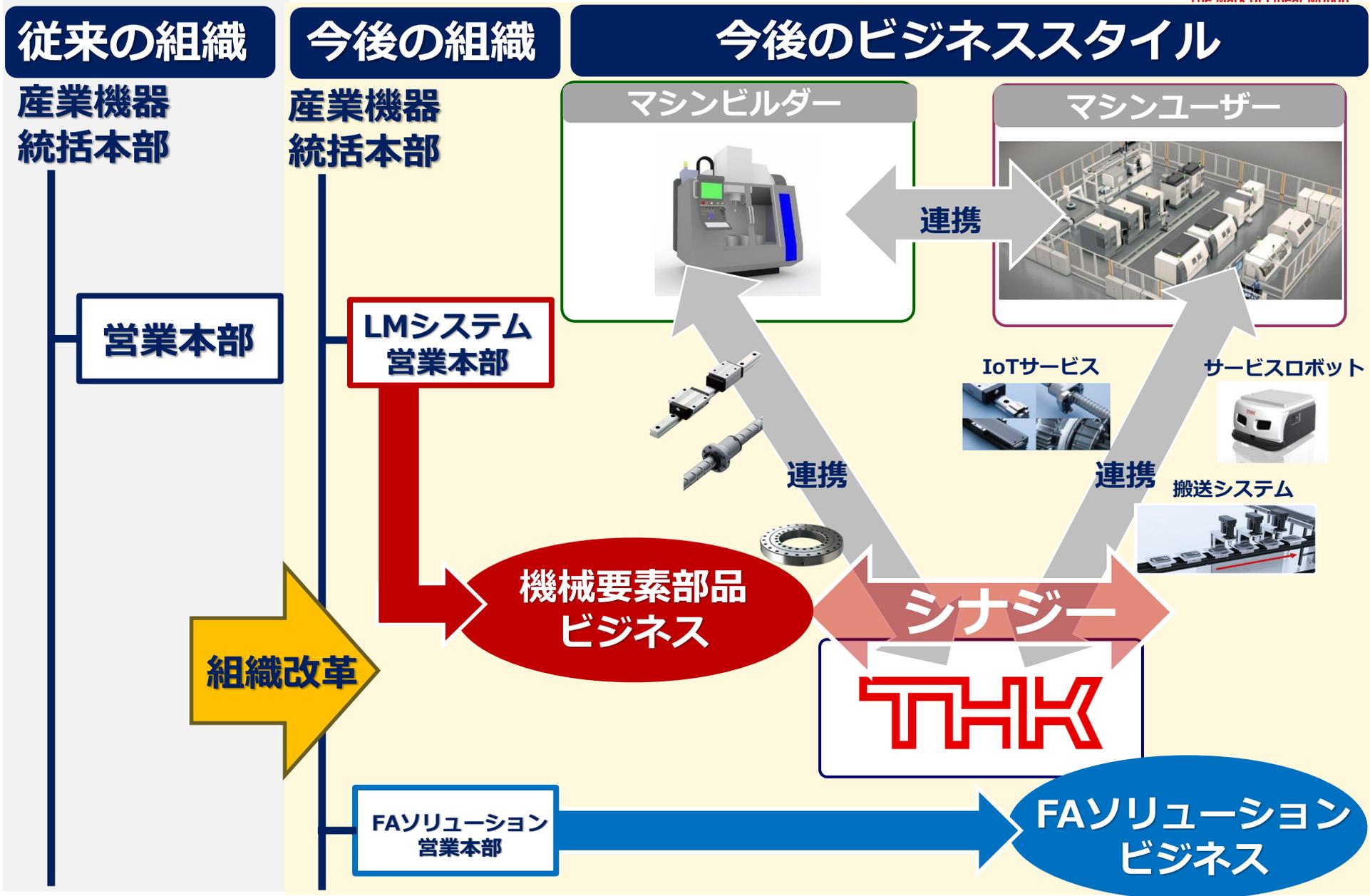
シナジー

FAソリューション
ビジネス



マシンユーザーとの接点を増やす事による「顧客の複層化」によって集めた様々な情報を開発・生産などあらゆる面へ還元し、成長分野への開発強化や事業基盤の強化へと繋げる

産業機器事業の進化に向けた組織改革



直動システムのコア技術により広がる用途拡大

既存分野

精密化が進む半導体製造装置向けなどに高精度製品を投入

新規分野

人手不足・人件費高騰、及びIoTの進展を背景に拡大するサービス産業の省力化をお手伝い

レストラン



医療機器



物流・倉庫



EV・バッテリー



ショップ



鉄道車両・航空機



産業用ロボット



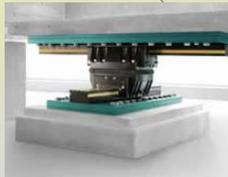
一般機械



再生可能エネルギー



免震・制震



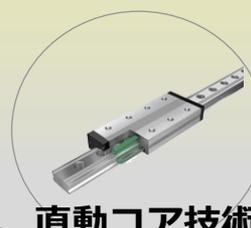
工作機械



半導体製造装置



直動コア技術



特に大きな成長が見込まれる重点分野について
それぞれのタスクフォースを組んで需要を着実に取り込む

最先端の自動化に貢献する 直動・回転要素部品における新製品/開発品

半導体後工程分野向け ミニチュアLMガイド AHR形

半導体チップの生産能力向上に貢献



世界標準寸法 超低ウェービング ボールリテーナ入りLMガイド

ナノメートルオーダーの運動精度に
対応可能な世界標準寸法のLMガイド



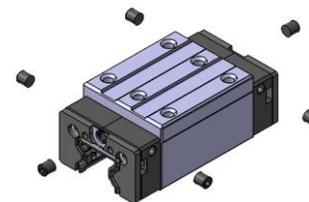
ナット冷却ボールねじ

ナットの温度上昇を抑え、高速稼働時の
ボールねじを最適な温度に調整でき、
位置決め精度や予圧トルクが安定



互換性ガイドHDR形 6穴仕様の追加

使いやすさの提供 / 短納期対応



VRG形ラインナップ拡充

ラインナップ拡充に加え
センターレールタイプ VRG-W形を
市場投入



高速ローラーリングRT形

複合加工機の回転テーブルの
回転速度を高速化し
タクトタイム短縮に貢献



歳差運動式減速機 AMG

独自の減速機構により
コンパクトで大きなトルクを実現



軸端末完成品精密ボールねじ SDA-VZ/BNK

省スペース設計用に標準化したねじ軸、
ボールねじナットを在庫することで
短納期対応が可能



ホイールガイド CWG形

直線と曲線の組み合わせにより
お客様の要求にマッチした
搬送経路を構築可能



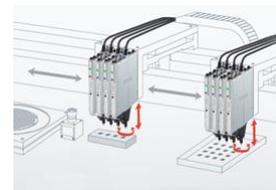
ユーティリティスライド AWG形

鉄道車両や物流（自動倉庫）に最適



電子部品高速搬送用 ロボット PPR-LR3-LF1形

昇降・回転・空圧機器・各種センサを
オールインワン



文化財展示ケース用 免震テーブル VIT形

重要文化財や美術品を、
地震の揺れによる
転倒・破損から保護



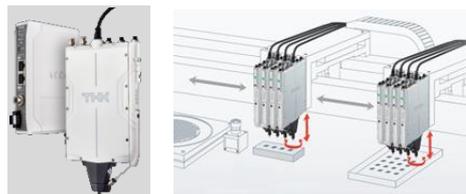
設備総合効率（OEE）最大化プラットフォーム OMNIedge

これまでの展開

	ソリューション名	投入時期
第1弾	部品予兆検知AIソリューション（直動部品）	2020年1月～
第2弾	部品予兆検知AIソリューション（回転部品）	2022年2月～
第3弾	工具監視AIソリューション	2022年11月～
第4弾	スキル管理AIソリューション	2023年12月～
	保全一元管理ツール	2023年12月～



モーションコントロール



電子部品高速搬送用ロボット PPR



次世代リニア搬送システム

モバイルロボット



次世代搬送ロボット SIGNAS



2023年度日本機械学会優秀製品賞受賞

変種変量生産にも対応し生産性向上に繋げるべく、【ハード×ソフト】をトータルで提供

OMNIedge 多台数導入向けパッケージ

多台数での導入を実現するために各種機能をブロック化して着脱可能に



※写真はイメージ

ブロック② AI診断サービス、クラウドストレージ
THKデータサイエンティストによるサービス



ルーター+SIM



自由に
組合せ



センサ



センサ



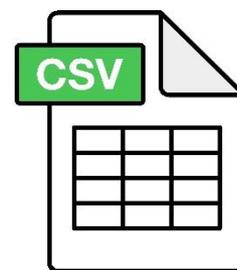
センサ



AIコントローラ

ブロック① 基本パッケージ

ハードウェアだけのブロックとなり一括多台数購入が可能

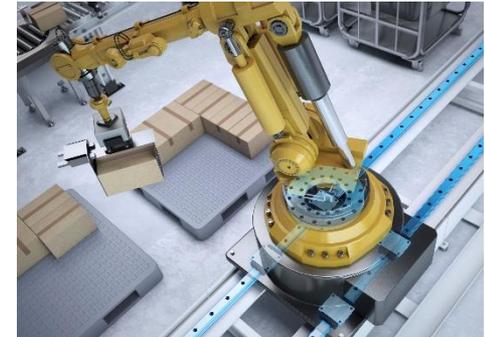


ブロック③ ファイルデータ送信

製造現場にあるPLCやIPCなどへデータを直接転送

AI×THKデータサイエンティストによるサービスで予兆検知を実現

- 直動部品AI ■ 業種：自動車 ■ 設備：ロボット走行台車（直動部品）
- 傾向：AI異常度が継続して上昇
- アドバイス：ロボット走行軸のいずれかの部品が損傷している可能性あり
- 結果：直動部品に損傷が確認され、破損前に気づくことができ突発停止を回避



- 直動部品AI ■ 業種：食品 ■ 設備：成形機（直動部品）
- 傾向：AI異常度が急激に上昇し、その後大きな変動が見られた
- アドバイス：直動部品を構成する部品に損傷がある可能性あり
- 結果：早期メンテナンスを実施でき評価頂いた



- 回転部品AI ■ 業種：素材 ■ 設置個所：ブロワーファン
- 診断結果：振動に異常が発生し、何かが起きている事が疑われる
- アドバイス：カップリングやモーターとファンのアライメントを確認してください
- 結果：大きな事故になる前に早期メンテナンスを実施した



※写真はイメージ

次世代搬送ロボット SIGNAS 統合管理システム

アクセスポイントを設置すると共に、SIGNAS本体に通信機能を持たせることで多台数での運用が可能

サインポスト式のため搬送ルート変更時も工場レイアウトを変更する必要がなく運用面でも柔軟対応



多台数での導入を実現するための課題を解決する様々な連携やオプションも拡充

運用時の課題を解決

シャッター連携



設備連携



交差点制御



牽引治具



輸送機器事業の再編の進捗

2020年度～事業再編

2023年度黒字化

2024年度～利益成長の実現

リカバリープラン継続・強化
生産再編・組織再編

2024年度上期
約 11億円コスト削減

利益重視運営（縮小厭わず）
不採算製品の返上/生産拠点の縮小・閉鎖検討

- ・ 不採算製品縮小を継続中
- ・ 更なる価格転嫁交渉を継続中

産業機器製品の生産
THKリズムでの生産

2024年度上期生産金額 **約10億円**

※輸送機器事業の実績・計画に含まれる

既存製品



【既存製品】
収益性改善

アルミ製品強化

【産業機器製品】

24年度 生産金額約33億円
他工場への横展開を検討



次世代製品へ発展

開発を加速・新規受注拡大

次世代
新製品

【次世代新製品】

受注拡大・開発加速

新製品

新技術（2023年発表）



“CASE” を追い風に次世代新製品の開発を加速

Next-Generation Components

次世代に向けたコンポーネント



MR流体減衰力
可変ダンパー: MRDT™



アクティブ
サスペンション: ALCS™



電動ブレーキ: ESB™

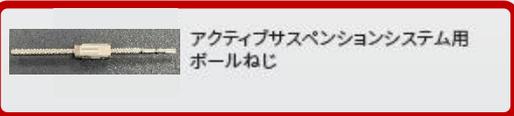


電動複合ブレーキ用ボールねじ



ステルスシート
スライドシステム: SLES™

可変磁束型インホイール
モーター: enemo™



アクティブサスペンションシステム用
ボールねじ

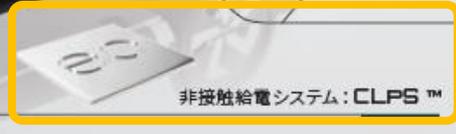
Linkage and Suspension

リンクアンドサスペンション



サスペンションアーム

サスペンションボール
ジョイント



非接触給電システム: CLPS™



車高センサー用ジョイント

スタビライザーコンロッド



ステアリングリンクエージ

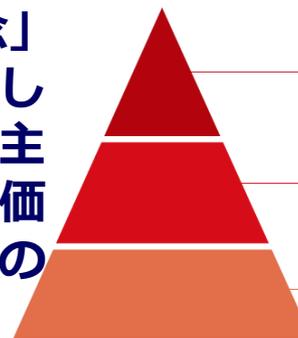
ステアリングタイロッド
(ラックアンドピニオンタイプ)

 次世代新技術（開発中） 次世代新製品（販売中） 既存製品

サステナビリティ経営について

サステナビリティ基本方針

THKグループは、創業の精神である「経営理念」を脈々と受け継ぎ、「基本方針」を誠実に体现した事業活動を展開し、「行動憲章」に基づく自主的な行動を実践することで、本業を通じた企業価値の向上と持続可能で豊かな社会作りへの貢献の両立を目指します。



経営理念

世にない新しいものを提案し、世に新しい風を吹き込み、豊かな社会作りに貢献する

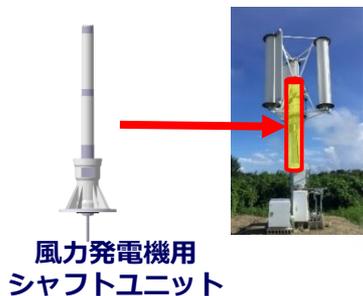
基本方針

1. 価値創造と社会貢献
2. 顧客志向
3. 法令等の遵守

行動憲章

経済社会の発展を担いつつ社会にとって有用な存在となり、持続可能な社会の創造に向けて高い倫理観をもって社会的責任を果たすための行動指針。日常業務の遂行にあたり基準となるコンプライアンス、環境対応、人権尊重等を含む10原則。

再生可能エネルギー向け製品拡大



直動製品拡大 (省エネ化に貢献)



自動車のEV化に伴う 小型軽量化に貢献する 製品の拡大



ものづくりサービス業

OMNIedge (生産性向上、環境負荷低減に寄与)



Omni THK (生産性向上に貢献)



ものづくりサービス業としてサステナビリティに貢献

カーボンニュートラルへの取り組み

ISO14064 — 第三社認証取得 —

2023年度のScope1^{*1}、Scope2^{*2}のGHG排出量算定について、一般財団法人日本品質保証機構のISO14064-3に定める算定ルールに準拠している旨第三者検証を受けています
(検証基準ISO14064-3、限定的保証水準)

2023年度 THK株式会社 GHG排出量 算定報告書

【対象範囲】

6生産拠点 (山口、山形、甲府、三重、岐阜、THK新潟)

【対象項目】

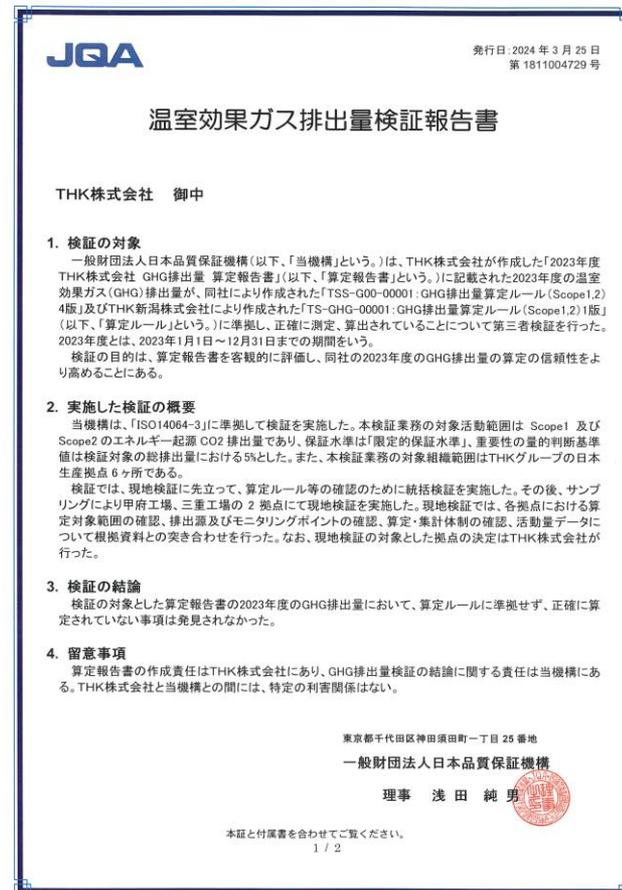
Scope1、Scope2のエネルギー起源CO₂

Scope1	7,816 t-CO ₂
Scope2	60,423 t-CO ₂
合計	68,239 t-CO ₂

*1 Scope1：事業者自らによる温室効果ガスの直接排出

*2 Scope2：他社から供給された電気、熱・蒸気の使用に伴う間接排出 *3 THK桐生を除く

2024年度は日本国内の生産拠点^{*3}の認証取得を予定



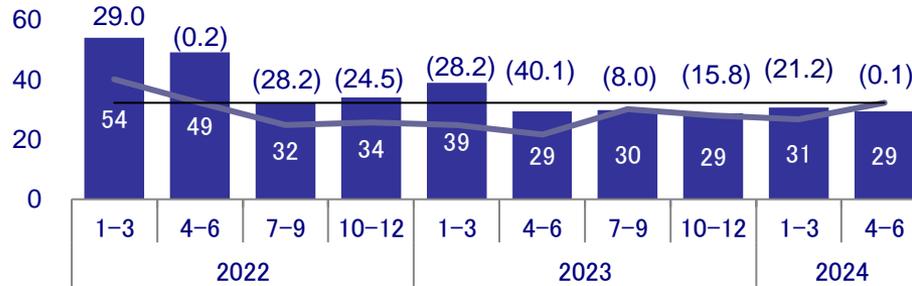
温室効果ガス排出量検証報告書

Ⅲ. 2024年12月期 業績予想

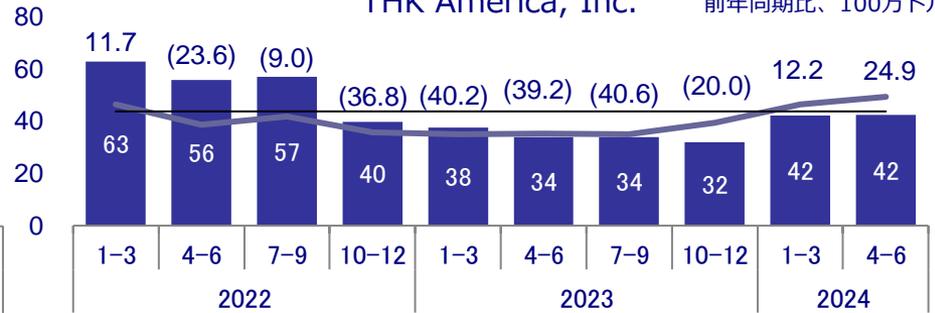
地域別受注状況（産業機器事業）



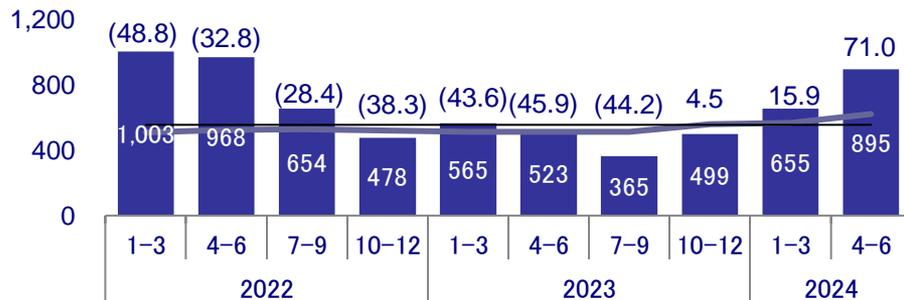
THK Europe 前年同期比、100万ユーロ



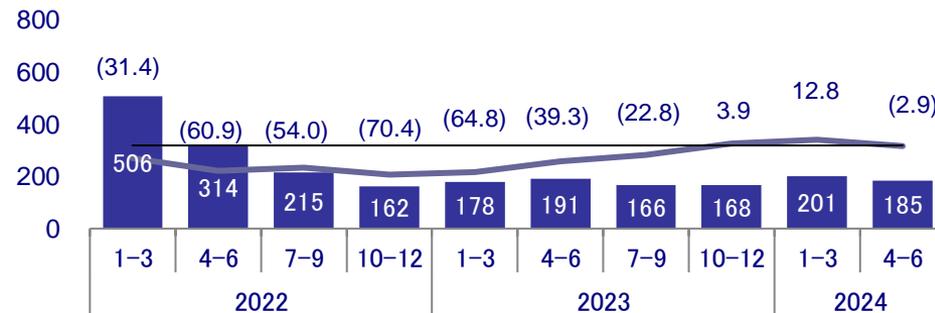
THK America, Inc. 前年同期比、100万ドル



THK (CHINA) CO., LTD. + THK (SHANGHAI) 前年同期比、100万元



THK TAIWAN 前年同期比、100万台湾ドル



利益計画（連結）

	2024/12		2023/12
	通期計画	上期実績	実績
売上収益	365,000	179,851	351,939
前年同期比	+3.7%	△3.1%	△10.6%
営業利益	27,000	8,399	23,707
前年同期比	+13.9%	△49.0%	△31.2%
税引前利益	28,800	10,080	25,289
前年同期比	+13.9%	△41.2%	△29.0%
親会社の所有者に 帰属する当期利益	20,800	7,213	18,398
前年同期比	+13.1%	△40.1%	△13.2%

利益計画（単独）

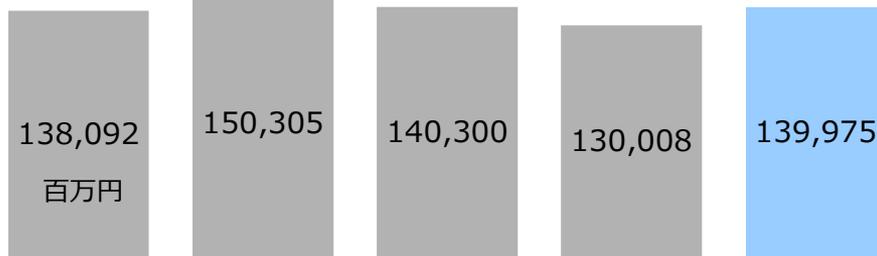
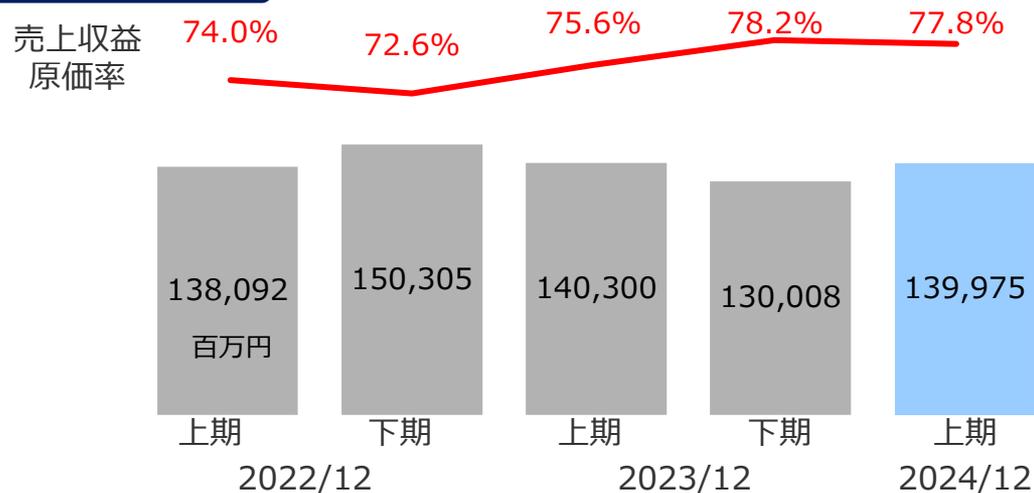


日本基準（百万円）

	2024/12		2023/12
	計画	上期実績	実績
売上高	151,000	67,606	144,227
前年同期比	+4.7%	△15.1%	△27.0%
うち日本	98,000	42,415	89,121
前年同期比	+10.0%	△11.9%	△24.2%
営業利益	7,000	1,544	7,138
前年同期比	△1.9%	△72.0%	△72.2%
経常利益	11,000	9,177	15,905
前年同期比	△30.8%	△32.8%	△54.7%
当期純利益	8,800	8,258	13,037
前年同期比	△32.5%	△26.1%	+113.9%

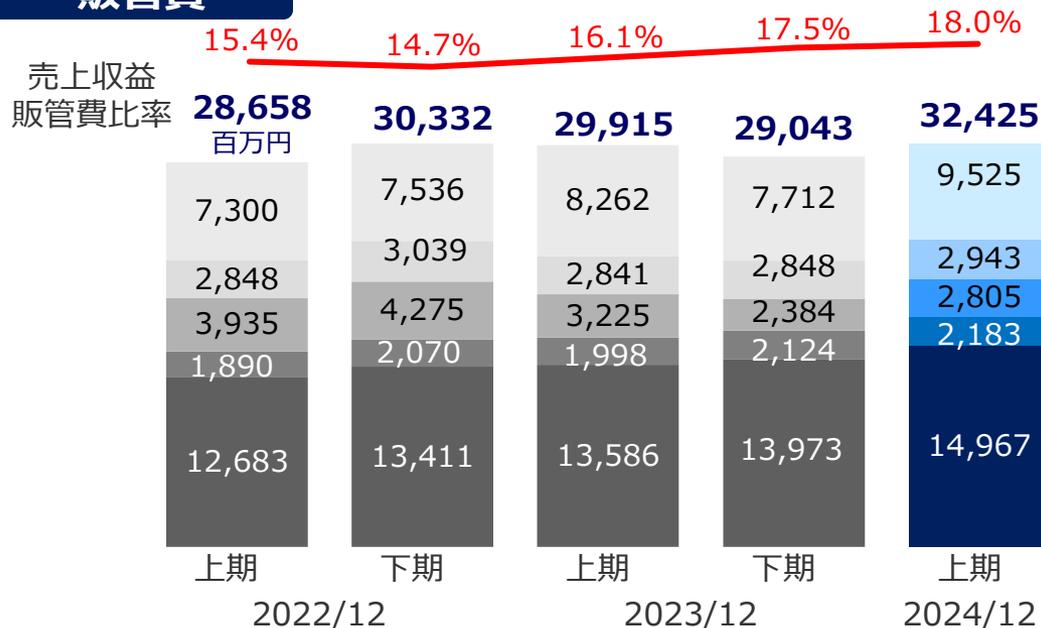
売上原価および販管費の推移

売上原価



原価率は前年同期比2.2ポイント上昇
・売上収益の減少

販管費

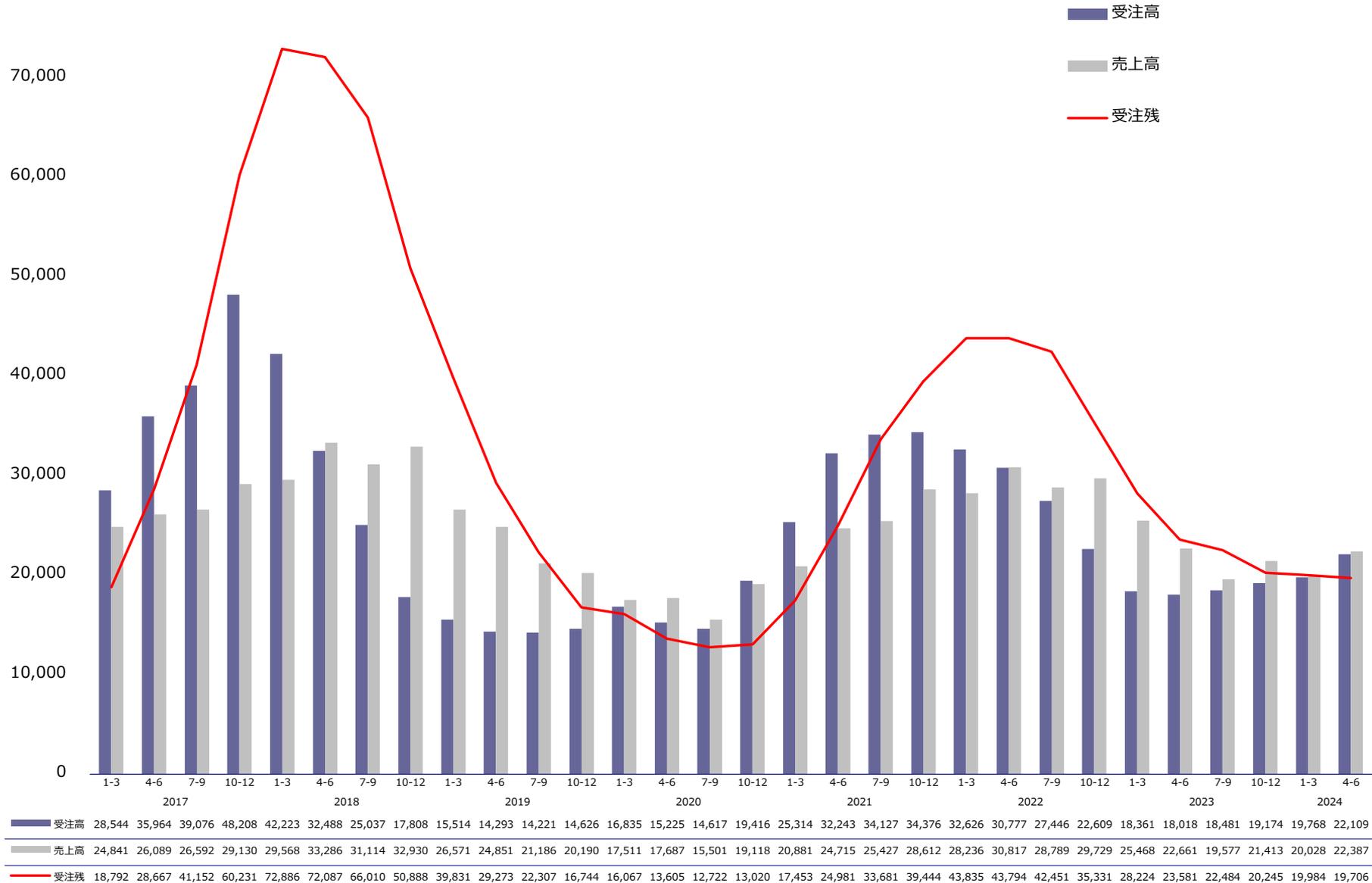


販管費比率は前年同期比1.9ポイント上昇
・売上収益の減少

【補足資料】受注高・売上高・受注残高の推移（単独国内）



(100万円)
80,000



【補足資料】業種別受注高の推移（単独）

(100万円)

12,000

10,000

8,000

6,000

4,000

2,000

0

- 工作機械
- 一般機械
- エレクトロニクス

	2017				2018				2019				2020				2021				2022				2023				2024	
	1-3	4-6	7-9	10-12	1-3	4-6	7-9	10-12	1-3	4-6	7-9	10-12	1-3	4-6	7-9	10-12	1-3	4-6	7-9	10-12	1-3	4-6	7-9	10-12	1-3	4-6	7-9	10-12	1-3	4-6
工作機械	3,353	5,879	6,213	8,076	5,976	5,534	4,139	2,489	1,737	1,355	1,324	1,138	1,260	1,350	1,301	2,217	3,123	4,659	4,373	4,515	4,539	3,933	4,033	3,125	2,336	2,085	1,977	1,969	2,238	2,532
一般機械	4,846	6,798	6,730	8,573	7,193	6,021	5,130	3,391	2,485	2,287	2,431	2,482	3,024	2,659	2,891	3,706	5,249	6,175	6,915	6,587	6,210	5,458	4,812	3,313	2,783	2,547	2,489	2,675	3,036	3,518
エレクトロニクス	6,816	6,780	8,142	10,442	8,967	5,425	4,575	2,618	2,793	2,717	2,542	2,950	4,601	4,067	3,369	4,472	5,337	7,230	8,739	8,956	7,773	7,762	7,198	5,553	4,290	4,597	4,497	5,388	5,226	5,436